

## 1. 健康長寿産業における振興対象分野

- ①国では、「日本再興戦略」において、今後の市場成長性や、付加価値の高さなどを背景に、健康長寿産業の振興を位置付けているが、対象分野の明確な定義はない。
- ②国や他県の振興方策等において、主な対象分野としているのは、**医薬品から、健康サービスまで幅広い分野。**

### ■ 製造業

### ■ 健康サービス業

- ① 医薬食品系
  - ・医薬品、医薬部外品
  - ・機能性食品・化粧品
- ② デバイス(機器)系
  - ・医療機器
  - ・介護・福祉・健康機器

- ① 地域住民向けヘルスケアサービス
  - ② ヘルスツーリズム
  - ③ メディカルツーリズム
- 〔健康サービスは、原則、公的  
保険外の分野を対象〕

## 2. 他県等の状況

- ①他県では、健康長寿産業の成長性や国の動きに呼応して、当該分野の振興を展開。
- ②ただし、幅広い健康長寿分野の中で、**分野を絞って振興**に取り組んでいるケースが多い。

### 【1. 先端医療分野特化型】

東京・兵庫(神戸)など



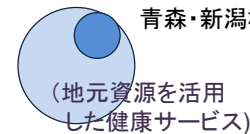
### 【2. 医療機器分野特化型】

栃木・福島など



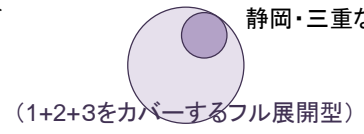
### 【3. 地域資源活用特化型】

青森・新潟など



### 【4. 複合型】

静岡・三重など



## 3. 道として重点的に振興すべきと考えられる方向 (詳細は2ページ)

○道では、**まず当面、次の視点で、当該分野の振興に向けた取り組み**を展開するべきでないか。

- ①本道において、**関連する動きを踏まえて、可能性があると考えられる分野**
- ②他地域に対し、**地域資源やこれまでの産業集積など、本道の強みを活かせると考えられる分野**

### ■ 背景

#### 1) 健康長寿産業の集積に向けた新しい動き

- ①リスク分散による**医薬品・医療機器関連産業の相次ぐ立地**
  - 中北薬品(医薬品)、ユニシス(注射器)
- ②**医療関連産業への地場企業参入の動き**(自動車産業への参入による技術を活かした医療分野への横展開)
  - トルク精密工業(自動車部品→医療関連部品)
  - メデック(自動車工場生産設備→医療機器工場の生産設備)
- ③**企業と大学の共同研究拠点の設立**
  - 北大FMI国際拠点(日立、森永乳業、日東電工等入居)

#### 2) 本道が持つ5つの強み

- ①豊富でブランド力の高い良質な**地域資源(食・温泉・自然)**
- ②**医療分野での大学の集積・最先端の研究シーズの存在**
- ③**食関連産業・観光産業の集積**
- ④**道央圏を中心に進みつつあるものづくり産業の集積**
- ⑤**低い自然・災害リスク**

### ■ 製造業分野 (医薬・食品、機器)

#### 【主な方向性の例】

- ①**企業立地(医薬品、機能性食品・化粧品・医療機器等)**
  - ・道内大学等の研究シーズの活用
  - ・道産原料(食資源等)の活用
  - ・本道の低い自然災害リスク など
- ②**道内ものづくり企業等の参入(部品、生産設備等)**
  - ・これまでの自動車産業への参入で培った技術力の横展開

当面、重点的に  
振興を図る分野

### ■ 健康サービス分野 (地域住民向け、ヘルスツーリズム)

#### 【主な方向性の例】

- ①**新サービスの開発と事業化促進**
  - ・食や温泉等の地域資源を活用した新サービスの開発促進
  - ・効果・効能の明確化によるサービスの信頼性向上
- ②**健康サービスの地域展開**
- ③**健康サービスの需要創出**

当面、重点的に  
振興を図る分野

## 検討の視点（道として重点的に振興すべきと考えられる方向性の例）

### ●製造業分野

#### 1) 研究開発や事業化の促進

- 道内の大学や研究機関における研究開発の促進
  - 大学と企業による共同研究拠点の設立  
(北大フード&メディカルイノベーション国際拠点)
- 効果・効能の明確化による製品信頼性の向上
  - 北海道食品機能性表示制度(ヘルシーDO)
- 必要に応じ、関係法規制の緩和

#### 2) 企業立地(道外+地場企業)の促進

- 道内の大学等の研究シーズや道産原料(食資源・機能性素材等)に立脚した企業立地の促進
  - 北大の研究シーズによる創薬の研究施設立地(塩野義製薬)
  - 道産原料(ピンクにんにく)を用いた健康食品製造(日本製薬工業)
- 本道の自然災害リスク等の低さを活かしたリスク分散による企業誘致促進
  - リスク分散による注射針や医薬品の工場立地(ユニシス・中北薬品)

#### 3) 地場企業の参入や創業の促進

- これまでの自動車産業等への参入で培った技術力を活かした参入の促進
  - 自動車部品から医薬関連部品製造への参入(トルク精密工業)
- 医療系ベンチャーの創業の促進
  - 新しい抗体製造のバイオベンチャー(イーベック)

#### 4) 原料(生薬・機能性素材等)の地元調達の拡大

- 製造事業者自らによる必要な原料の生産
  - 原料(生薬)を自社で栽培して医薬品を製造(タ張ツムラ)

### ●健康サービス分野

#### 1) 新たな健康サービスの開発の促進

- 異業種とのマッチングによる高付加価値化
  - 福祉施設で運動指導等を実施(江差、帯広、新得)
- 地域資源(食・温泉・森林等)やITの活用
  - 温泉を活用した健康サービス(北見、中標津)
- 効果・効能の明確化によるサービス信頼性の向上

#### 2) 健康サービスの地域展開

- 地域での創業や多様な業種からの参入促進
- 地域の担い手や人材の育成
  - ヘルスケアサービスの地域での展開・人材育成  
(夕張、日高、占冠、江差、北見、中標津など)

#### 3) 地域における健康サービス需要の創出

- 健康サービスの理解促進
  - 企業社員の健康増進に向けた取組(道商連)
- ヘルスツーリズムの普及
  - アンチエイジングリゾート(留寿都)
  - ノルディックウォーク(阿寒)



目指す姿

健康長寿産業の集積による地域経済の活性化

道民の健康増進への貢献

# 主な健康・医療関連企業(工場・研究所等)・大学の立地状況

◆現在、医薬品・医療機器は道央圏が中心となっているが、機能性食品は道内各地域での立地が見られる

